



平成22年4月19日

各 位

ユニバーサルソリューションシステムズ株式会社
代表取締役社長 青木毅
(コード番号:3390)
問合せ先 取締役管理本部長 村上孝徳
電話番号 03-6858-0411

**(訂正・数値データ訂正あり)「平成 21 年3月期 第1四半期決算短信(非連結)」
の一部訂正に関するお知らせ**

当社は、平成22年3月26日付「過去の業績に影響を与える事象の発生及び社内調査委員会の設置に関するお知らせ」を公表いたしましたとおり、その具体的な訂正内容が確定いたしましたので別添のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所につきましては、訂正前と訂正後をそれぞれ添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正を行う平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)について
決算期:平成21年3月期 第1四半期(平成20年4月1日～平成20年6月30日)
公表日:平成20年8月5日

以 上

平成21年3月期 第1四半期決算短信 (非連結)

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	660	—	0	—	11	—	19	—
20年3月期第1四半期	533	<u>△24.7</u>	△158	—	△160	—	△162	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	319.59	317.00
20年3月期第1四半期	△2,768.89	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	<u>1,533</u>	<u>787</u>	<u>51.4</u>	<u>11,297.09</u>
20年3月期	<u>1,346</u>	<u>663</u>	<u>49.3</u>	<u>11,300.25</u>

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 787百万円 20年3月期 663百万円

(略)

(訂正後)

平成21年3月期 第1四半期決算短信 (非連結)

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	660	—	0	—	11	—	19	—
20年3月期第1四半期	533	<u>△42.6</u>	△158	—	△160	—	△162	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	319.59	317.00
20年3月期第1四半期	△2,768.89	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	<u>1,397</u>	<u>651</u>	<u>46.6</u>	<u>9,344.83</u>
20年3月期	<u>1,210</u>	<u>527</u>	<u>43.6</u>	<u>8,982.36</u>

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 651百万円 20年3月期 527百万円

(略)

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は「改正建築基準法」施行の影響により住宅建設が減少、一方、サブプライムローン問題を背景とする世界経済への下振れ効果や原油価格の高騰、円高等の影響により、企業業績は足踏み状況となり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢の下、当社は本格的な業績回復に向け自社営業力の強化、パラマウントベッド株式会社との業務提携の推進に加え、当第1四半期において株式会社光通信との資本業務提携を行い、売上拡大に尽力してまいりました。

この結果、株式会社光通信との業務提携効果は今のところまだ準備段階であり業務提携による本格的な業績向上にはいたっておりませんが、前期末より継続している大型のソリューションを受注したこと及び、介護ソリューション事業の順調な伸長などにより前期、前々期とマイナスであった第1四半期の営業利益、経常利益はともに黒字となりました。

(参考までに前2期の第1四半期の実績は、平成19年3月期 営業利益△68,227千円 経常利益△71,070千円、平成20年3月期 営業利益△158,425千円 経常利益△160,358千円でした。)

以上の結果、当第1四半期の売上高は660,151千円(前期比23.8%増)となり、売上総利益は187,056千円(前期比333.3%増)、経常利益11,312千円(前期比171,671千円増)となりました。

事業部門別の売上高につきましては、ASP事業は425,131千円、eコマース事業は235,019千円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて213,554千円増加し、788,663千円となりました。これは主に現金及び預金が76,199千円、売掛金が133,247千円増加したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて28,951千円減少し、742,302千円となりました。これは主にソフトウェアが22,022千円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて187,235千円増加し、1,533,957千円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて23,743千円減少し、607,229千円となりました。これは主に買掛金が25,861千円、短期借入金が12,000千円、未払金が9,682千円、賞与引当金が20,252千円減少し、未払費用が41,931千円増加したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて86,896千円増加し、138,936千円となりました。これは主に社債の発行により95,000千円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて63,152千円増加し、746,166千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて124,082千円増加し、787,791千円となりました。これは主に第三者割当増資により資本金が52,250千円、資本準備金が52,250千円、利益剰余金が19,582千円増加したことによります。

(略)

(訂正後)

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は「改正建築基準法」施行の影響により住宅建設が減少、一方、サブプライムローン問題を背景とする世界経済への下振れ効果や原油価格の高騰、円高等の影響により、企業業績は足踏み状況となり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢の下、当社は本格的な業績回復に向け自社営業力の強化、パラマウントベッド株式会社との業務提携の推進に加え、当第1四半期において株式会社光通信との資本業務提携を行い、売上拡大に尽力してまいりました。

この結果、株式会社光通信との業務提携効果は今のところまだ準備段階であり業務提携による本格的な業績向上にはいたっておりませんが、前期末より継続している大型のソリューションを受注したこと及び、介護ソリューション事業の順調な伸長などにより第1四半期の営業利益、経常利益はともに黒字となりました。

(参考までに前2期の第1四半期の実績は、平成19年3月期 営業利益153,141千円 経常利益150,298千円、平成20年3月期 営業利益△158,425千円 経常利益△160,358千円でした。)

以上の結果、当第1四半期の売上高は660,151千円(前期比23.8%増)となり、売上総利益は187,056千円(前期比333.3%増)、経常利益11,312千円(前期比171,671千円増)となりました。

事業部門別の売上高につきましては、ASP事業は425,131千円、eコマース事業は235,019千円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて213,554千円増加し、766,163千円となりました。これは主に現金及び預金が76,199千円、売掛金が133,247千円増加したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて28,951千円減少し、628,662千円となりました。これは主にソフトウェアが22,022千円減少したことなどによります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて187,235千円増加し、1,397,818千円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて23,743千円減少し、607,229千円となりました。これは主に買掛金が25,861千円、短期借入金12,000千円、未払金が9,682千円、賞与引当金が20,252千円減少し、未払費用が41,931千円増加したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて86,896千円増加し、138,936千円となりました。これは主に社債の発行により95,000千円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べて63,152千円増加し、746,166千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて124,082千円増加し、651,652千円となりました。これは主に第三者割当増資により資本金が52,250千円、資本準備金が52,250千円、利益剰余金が19,582千円増加したことによります。

(略)

(訂正前) 5～6ページ

5. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	326,075	249,876
売掛金	440,552	307,304
仕掛品	290	—
その他	90,121	77,342
貸倒引当金	<u>△68,375</u>	<u>△59,414</u>
流動資産合計	<u>788,663</u>	<u>575,109</u>
固定資産		
有形固定資産	38,316	38,449
無形固定資産		
ソフトウェア	442,614	464,636
その他	1,706	1,712
無形固定資産合計	<u>444,320</u>	<u>466,349</u>
投資その他の資産	<u>259,664</u>	<u>266,454</u>
固定資産合計	<u>742,302</u>	<u>771,253</u>
繰延資産	2,991	360
資産合計	<u>1,533,957</u>	<u>1,346,722</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	131,502	157,363
短期借入金	73,000	85,000
1年内返済予定の長期借入金	4,682	8,168
1年内償還予定の社債	200,000	200,000
未払法人税等	2,438	4,650
賞与引当金	6,709	26,961
その他	188,897	148,829
流動負債合計	<u>607,229</u>	<u>630,973</u>
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	95,000	—
退職給付引当金	6,501	6,498
その他	37,435	45,541
固定負債合計	<u>138,936</u>	<u>52,040</u>
負債合計	<u>746,166</u>	<u>683,013</u>

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	968,150	915,900
資本剰余金	575,200	522,950
利益剰余金	<u>△755,558</u>	<u>△775,140</u>
株主資本合計	<u>787,791</u>	<u>663,709</u>
純資産合計	<u>787,791</u>	<u>663,709</u>
負債純資産合計	<u>1,533,957</u>	<u>1,346,722</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	326,075	249,876
売掛金	440,552	307,304
仕掛品	290	—
その他	90,121	77,342
貸倒引当金	<u>△90,875</u>	<u>△81,914</u>
流動資産合計	<u>766,163</u>	<u>552,609</u>
固定資産		
有形固定資産	※ 38,316	※ 38,449
無形固定資産		
ソフトウェア	442,614	464,636
その他	1,706	1,712
無形固定資産合計	<u>444,320</u>	<u>466,349</u>
投資その他の資産	<u>146,025</u>	<u>152,815</u>
固定資産合計	<u>628,662</u>	<u>657,614</u>
繰延資産	2,991	360
資産合計	<u>1,397,818</u>	<u>1,210,583</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	131,502	157,363
短期借入金	73,000	85,000
1年内返済予定の長期借入金	4,682	8,168
1年内償還予定の社債	200,000	200,000
未払法人税等	2,438	4,650
賞与引当金	6,709	26,961
その他	188,897	148,829
流動負債合計	<u>607,229</u>	<u>630,973</u>
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	95,000	—
退職給付引当金	6,501	6,498
その他	37,435	45,541
固定負債合計	<u>138,936</u>	<u>52,040</u>
負債合計	<u>746,166</u>	<u>683,013</u>

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	968,150	915,900
資本剰余金	575,200	522,950
利益剰余金	<u>△891,697</u>	<u>△911,279</u>
株主資本合計	<u>651,652</u>	<u>527,570</u>
純資産合計	<u>651,652</u>	<u>527,570</u>
負債純資産合計	<u>1,397,818</u>	<u>1,210,583</u>